



EUに於ける ポリカーボネート

ポリカーボネートとは何ですか？

ポリカーボネートは軽くて汎用性があり、耐久性が高く、耐熱性や耐衝撃性にも優れ、成形可能で透明な熱可塑性プラスチックです。エンドユーザーの幅広い用途に選定されている材料です。

EUは世界のPC生産の1/4を占めています

EUではポリカーボネートはドイツ、オランダ、スペイン、ベルギーの5つの施設で生産されています。これらの施設の生産能力は全体で年間124万トンで、世界の生産能力の約25%を占めています。2019年の欧州経済領域(EEA)のポリカーボネート需要は約73万トンで、EUはポリカーボネートの重要な純輸出国となっています。

社会経済的便益



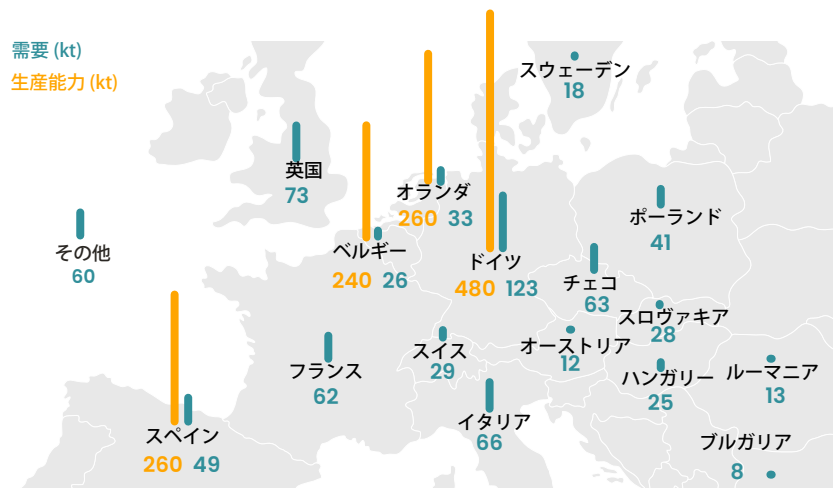
€ 115-237億
の重合・加工工程の総付加価値



2,280万人
の推定直接・間接雇用



€ 4億7000万
の純輸出額

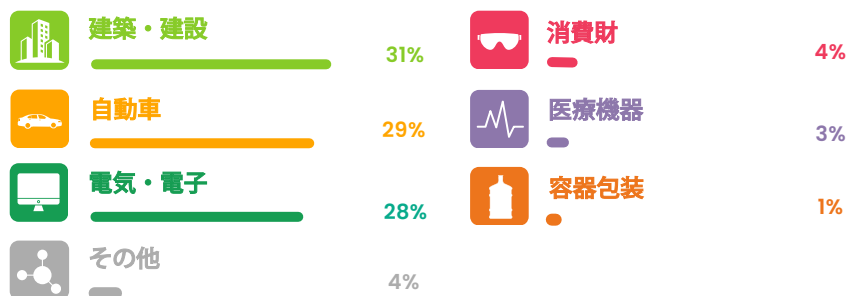


EUの需要は年間約73万トン

欧州経済領域(EEA)に於けるポリカーボネートの需要は、売上高で約15億7,000万ユーロに達しました。

ポリカーボネートは重合後、コンパウンド、ブロー成形、押出成形、射出成形、熱成形など、いくつかの工程を経て最終製品は市場に供給されます。

ポリカーボネートの需要は、自動車、建築・建設、電気・電子、消費財、容器包装、医療機器という6つの重要なセクターによって牽引されています。



注
ポリカーボネートの生産能力は消費量や輸出货量と等しい訳ではありません。

データソース
このファクトシートに記載されている情報のデータは、PlasticsEuropeのPC/BPAグループが外部の分析会社に委託した2つの独立したレポートです：「欧州に於けるポリカーボネートの社会経済的価値」,Wood Group UK Ltd, 2021年2月、「欧州に於けるポリカーボネートの社会経済的価値の評価」,IHS Markit, 2022年に基づいています。数値は2018-2019年のもので、四捨五入しています。



ポリカーボネートはその固有特性により、より持続可能な経済に積極的に貢献しています



耐久性

ポリカーボネートはその堅牢性から、近代的な建築物や自動車のヘッドライト、EV充電スタンドのハウジングなど、10年以上使用する用途に適したプラスチック材料です。ポリカーボネートを電子機器に使用することで、より長い寿命が得られ修理も容易になります。



軽量性と透明性

ポリカーボネートは軽量でありながら、透明という特徴的な機能を兼ね備えています。これは透明な屋根や防犯ガラスの使用に重要な機能です。他の材料に比べ、輸送や設置に必要なエネルギーがはるかに少ないため、CO₂排出削減に大きく貢献します。



リサイクル性

ポリカーボネートは再溶解が可能です。冷却と加熱を繰り返しても、ポリカーボネートの特性への影響は限定的です。つまりポリカーボネートは本質的にメカニカルリサイクルに適しているのです。ポリカーボネートには、ケミカルリサイクルなどの他の技術も利用することができます。

ポリカーボネート産業: 持続可能性に向けた包括的かつダイナミックな道のり

ポリカーボネート業界はより持続可能な経済への移行に向けて主要な合意や買収の他、革新的なアイデアの実現可能性を示すパイロットプロジェクト等、多額の投資を行っています。このようなアプローチのダイナミズムが、業界内での健全な競争を可能にしています。持続可能性の優位性が競争上の優位性となり、こうして持続可能性が事業計画に完全に組み込まれるのです。

リサイクル企業の買収とリサイクル施設としての工場の再利用



再生材を多く含むポリカーボネート樹脂の上市
(最大95%)



リサイクルとアップサイクルのためのクローズドループの取組



消費者使用後の混合プラスチックの焼却や埋め立てを避けるための高度リサイクル技術の探求

CO₂を削減したポリカーボネートの生産 (オフセットなし)



持続可能性のための再設計を支援するエレクトロニクス産業との協力



ポリカーボネート製造への認証済み再生可能原料の使用



ヨーロッパで初めて、太陽エネルギーを完全に利用した大規模化学工場を設立する等、再生可能エネルギーへの移行への移行